



ドイツで認められた音楽性
マインツ・フィルの
第1コンサートマスター



オーケストラ・アンサンブル金沢の
首席奏者を28年務めた名手



ポツォーリ国際コンクール優勝。
モスクワで学んだロシア・ピアノズム

西村 尚也
ヴァイオリン

Naoya Nishimura, Violin

& ルドヴィット・カンタ
チェロ

Ludovít Kanta, Cello

& 沼沢 淑音
ピアノ

Yoshito Numasawa, Piano

カンタ・トリオ

トリオの調べ II

2018年の宗次ホール・ライブ盤がレコード芸術誌上で準特選に！

～それぞれが自らの立ち位置を明確に見極めながら

主張すべきはきっちりと主張しつつ、全体のバランスに対する配慮も見事～(同誌 選評より)

ヘンデル(ハルヴォルセン編):パッサカリア ト短調 【ヴァイオリン&チェロ】

J.S.バッハ:4つのデュエット BWV802-805 【ヴァイオリン&チェロ】

トゥリーナ:ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 Op.35

ブラームス:ピアノ三重奏曲 第1番 ロ長調 Op.8 他

2021年 8月9日(月・振) 昼の部 13:00開演 12:30開場 夜の部 17:30開演 17:00開場

[全自由席] 一般3,500円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) / ハーフ60(後半のみ観賞の当日券) 2,100円

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
6月13日(日)
10時より販売開始

●宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
② インターネット予約→
●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード198-402]
●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



昼の部



夜の部



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
www.munetsuguhall.com
営業時間:10:00 ~ 16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。



ルドヴィート・カンタ Ludovít Kanta, Cello

スロヴァキア共和国出身。ブラティスラヴァ音楽院にて、G.ヴェチェルニー教授に、プラハ音楽アカデミーにて、元チェコ・トリオのS.ヴェチトモフ教授に師事。アカデミー在学中にスロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団の第1ソロ・チェリストに就任。1990年より、オーケストラ・アンサンブル金沢 (OEK) の首席チェロ奏者を務め、この春退団。これまでの貢献に対し、名誉楽団員の称号が贈られた。

プラハの春国際音楽コンクールで第2位と同時に、審査員全員一致で、チェコ・スロヴァキア文化庁特別賞を受賞。その他、チャイコフスキー国際コンクールなど数々のコンクールで上位入賞を果たしている。岩城宏之、ピエロフラーヴェク、コシュラー、ゲルギエフらの指揮で、OEK、N響、スロヴァキア・フィル、プラハ響などと共演、好評を博す。

CD録音では『ハイドン&ボッケリーニ:チェロ協奏曲』(NAXOS)がジャズ調のカデンツァで有名で、発売より30年余りたった今でも人気のベストセラー。ほかソロでも『コダーイ、カサド&イザイ:無伴奏チェロ作品集』、『メロディーズ』(以上avex)、『バッハ:無伴奏チェロ組曲全集』(PANU)がレコード芸術誌で特選盤に選ばれている。

2010年、「岩城宏之音楽賞」受賞、また2012年には東日本大震災後の音楽活動等に対する音楽に抛る文化交流への貢献から、スロヴァキア外務省より大統領立会いのもと「GOLDEN PLAQUE」を授与された。

温かな人間性から溢れ出る品格と音楽性が、聴く人を魅了する。2017年の自身60歳の誕生日には、バッハの無伴奏チェロ組曲全曲を演奏して大絶賛を博す。今後はソロ、室内楽を中心に国内外で活動を予定している。趣味は、空手(4段)、登山、写真。

西村 尚也 Naoya Nishimura, Violin

1985年名古屋生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校卒業、同大学入学後、渡独。文化庁の奨学金を受け、マンハイム音楽大学を最優秀の成績で卒業。さらに同大学ソリスト科修了。2001年イブラー・ニーマン国際ヴァイオリンコンクール(独)でジュニア部門第1位を受賞。

F.レイジ指揮のPMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル/札幌)オーケストラほか、学生時代よりコンサートマスターとしての経験を積む。2007年にはバイエルン放送響のアカデミー生として同団の演奏に参加。2010年にはサイトウ・キネン・オーケストラに最年少で参加。ドイツ各地のオーケストラでコンサートマスターを歴任し、現在マインツ・フィルハーモニー管の第1コンサートマスター。ほかバリ管弦楽団やサンタ・チェチーリア管弦楽団にもコンサートマスターとして招かれている。ソリストとしてもバーデン・バーデン・フィルやハンブルク響、名古屋室内管などと共演。ドイツの新聞各紙で「この若さとは信じられない円熟」などと高い評価を受けている。

沼沢 淑音 Yoshito Numasawa, Piano

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマを経て公益財団法人ロームミュージックファンデーションの奨学生として2015年にモスクワ音楽院を卒業。ケルン国際音楽コンクール入賞、シュニツケ国際コンクール優勝、ポッツォーリ国際ピアノコンクールで優勝。また浜松国際ピアノコンクールに参加し「ネルセシアン賞」「アルゲリッチ芸術振興財団賞」を受賞しマルタ・アルゲリッチ氏より別府アルゲリッチ音楽祭に招待され演奏する。

山田和樹、外山雄三、沼尻竜典、アナトリー・レービン、ミハエル・ザンデルリング指揮、オーケストラ・アンサンブル金沢、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ケルン放送管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。また室内楽にも積極的に取り組み、2010年、崎谷直人、新倉瞳両氏とのピアノ・トリオのCDが発売され、レコード芸術誌に掲載される。NHK-FM「名曲リサイタル」に出演。ラ・フォル・ジュルネ音楽祭等、日本国内各地はじめスペインやイタリア、ドイツ、ロシア、ベラルーシ、中国等の音楽祭に出演。

これまでに杉安礼子、故ウラジーミル・竹の内、佐藤辰夫、辻井雅子、広瀬康、野島稔、ミハイル・カンディンスキー、エリソ・ヴィルサラーゼの各氏に師事。2017年4月より桐朋学園非常勤講師。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

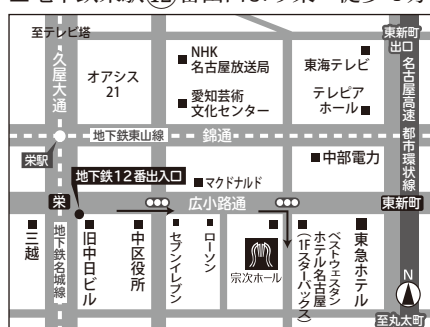
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ www.munetsuguhall.com をご覧ください。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00 不定休